

## 三八・上北圏域

# 大規模氾濫時の減災対策協議会

## 取組状況

# 八戸市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【対象河川：新井田川、松舘川、五戸川、奥入瀬川等5河川】

### 【令和2年度の主な実施内容】

- まるごとまちごとハザードマップ整備・作成
  - 令和2年3月に公表した洪水ハザードマップの更なる普及浸透、及び住民等の水害に対する危機意識の醸成を図ることを目的として、大雨による想定浸水深等を示した『まるごとまちごとハザードマップ標識』を設置。
  - 設置箇所は、津波の高さと混同させないよう、洪水と津波の想定浸水深を比較し、洪水の方が大きくなる地域（⇒沿岸部から離れた地域）の中で、日常的に地域の住民または市外からの来訪者が多く利用する6施設を選定。



【主な設置状況（新井田川水防センター）】

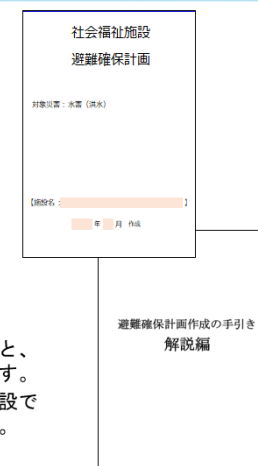
- 要配慮者利用施設への洪水予報伝達
  - 昨年度構築した、洪水浸水想定区域内にある要配慮者利用施設への洪水予報伝達経路の確認及び訓練のため、洪水予報伝達訓練を実施した。

### 【令和3年度の主な実施内容】

- 要配慮者利用施設への洪水予報伝達
  - 令和元年度に構築した、洪水浸水想定区域内にある要配慮者利用施設への洪水予報伝達経路の確認及び訓練のため、洪水予報伝達訓練を実施予定。  
また、大雨や台風等により、避難情報を発令する際には、構築した伝達経路を用いて、避難情報・河川情報等の伝達を実施する。
- 要配慮者利用施設への避難確保計画作成支援
  - 新たに地域防災計画に記載され、避難確保計画の作成義務が生じた要配慮者利用施設に対し、計画の作成義務について通知し随時作成支援を行うほか、講習会の開催等を通じて、既に計画を提出済みの施設に対してもフォローを行う。

#### 4. 本日の講習会のポイント

- 避難確保計画の作成の進め方を学ぶ
  - ・ 本日は洪水と土砂災害のそれぞれの手引きと様式を参考に、避難確保計画の具体的な作成の進め方について解説する講習会です。
- 今日書ける内容は今日書き込む
  - ・ 今日、この場で記入できる内容は「この場で書き込む」講習会とします。
- 避難先と避難タイミングを重点解説
  - ・ 計画内容のうち、避難先・避難経路の設定と、避難タイミングについて重点的に解説します。
  - ・ 他様式については、講習会を参考に、各施設で避難確保計画の検討・作成を進めて下さい。



# 十和田市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【対象河川：奥入瀬川、後藤川、藤島川、中里川等24河川】

### 【令和2年度の主な実施内容】

- 防災行政無線、防災ラジオの整備
- ・市内全域への情報伝達手段の整備に向け、工事を実施



### 【令和3年度以降の主な実施内容】

- 水防(消防)団員の募集
  - ・広報とわだ及び市ホームページなどを活用し、団員募集を実施する
- 自主防災組織の育成・強化
  - ・自主防災組織の設立を促すため、資機材購入補助を行うとともに防災リーダーとなる防災士を養成する
- 避難情報に関するマニュアルの見直し
  - ・災害対策基本法の改正に伴い、避難情報発令に関するマニュアルの見直しを行う

# 五戸町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【対象河川：五戸川、堤沢川、後藤川】

### 【令和2年度の主な実施内容】

#### ○「ごのへ防災マップ」の作成

県が公表した浅水川と五戸川が氾濫した場合に想定される最大規模の浸水想定区域や土砂災害警戒区域等の情報を示した総合的な防災マップを作成し、町内全戸へ配布。



#### ○ライフジャケットの配備

近年大雨による災害が全国的に発生しており、人命を脅かすものとなっている。その際、河川氾濫が危惧される場所での巡視活動を安全に行うために消防団へライフジャケットを配備し、水防体制の強化を図った。



水防活動のための  
ライフジャケット

### 【令和3年度以降の主な実施内容】

○町広報誌及び町HPへ水防団員（消防団員）募集の記事等を掲載予定

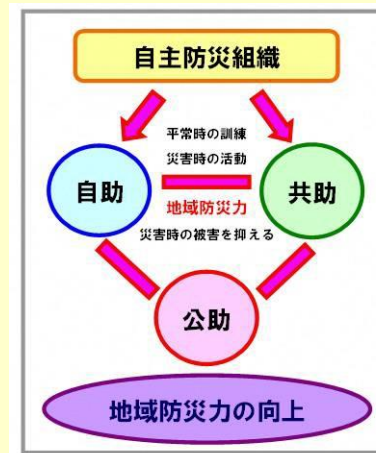
#### ○自主防災組織の立ち上げ・育成事業

地域単位での自主防災組織を結成できるよう、講演会及び図上訓練体験等を実施予定

○自主防災組織や自治会等を対象として「ごのへ防災マップ」を活用したマイ・タイムラインの有効性や作成に関する研修会を行い、住民の防災意識の向上を図る。

#### ○要配慮者利用施設の避難確保計画作成支援

要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るため、防災体制や訓練の実施に関する事項を定めた避難確保計画の作成を支援



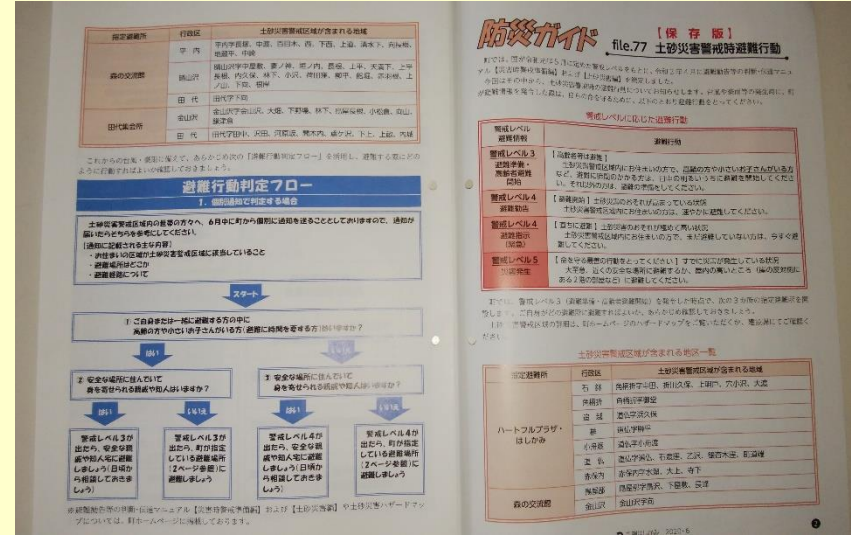
# 階上町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【対象河川：松館川】

### 【令和2年度の主な実施内容】

- ・土砂災害警戒区域内世帯(全92世帯)に対し、周知文書発送及び自主防災会とも連携の上、個別訪問による注意喚起実施
- ・土砂災害避難マニュアルの改訂
- ・町総合防災訓練実施
- ・水防力強化のため消防団員の募集
- ・水防資材の補充・配備
- ・広報はしかみにより土砂災害警戒に関する特集記事掲載及び「防災ガイド」を毎月掲載し、防災情報の提供

広報はしかみ令和2年6月号掲載の防災ガイド



### 【令和3年度以降の主な実施内容】

- ・土砂災害警戒区域内世帯に対し、防災無線戸別受信機設置
- ・水防力強化のため消防団員の募集
- ・水防資材の補充・配備
- ・広報はしかみに「防災ガイド」を毎月掲載し、防災情報の提供
- ・自主防災組織独自の防災訓練の支援
- ・避難所運営訓練の実施



# 新郷村 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【対象河川：五戸川、三川目川、後藤川】

### 【令和2年度の主な実施内容】

○水防団(消防団)への加入呼びかけ。

年度	団員数	前年比
平成30年度	194	±0
令和元年度	187	△7
令和2年度	183	△4

○防災行政無線のデジタル化

屋外拡声子局21箇所の整備を行った。

○防災マップの作成

最新の浸水想定区域(最大規模)等を反映した洪水ハザードマップと、土砂災害危険箇所等を示した「新郷村防災マップ」を作成



### 【令和3年度以降の主な実施内容】

○水防団(消防団)の募集

団員の高齢化や被用者率の増加等により、団員の確保が困難となってきているため、村広報紙及びHP等を活用し、団員の確保に努める。

○防災計画等の見直し・作成

避難勧告等判断・伝達マニュアル等の見直し。  
地域防災計画の更新・見直し。

○総合防災訓練の実施

地域住民、水防団員、防災関係機関等が合同で訓練を実施し、有事に備える。



# 六戸町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：奥入瀬川、後藤川】

## 【令和2年度の主な実施内容】

- ICT等を活用した洪水情報の提供  
⇒ スマートフォン向けアプリ及びタブレット型戸別受信機を整備
- 水害ハザードマップの作成、周知  
⇒ 「六戸町防災マップ」を更新し、想定最大規模洪水のハザードマップを作成・公表
- 自主防災組織、福祉関係者、水防団等による避難訓練を実施  
⇒ 防災訓練を実施。コロナの影響により自主防災会等は見学という形で参加

## 【令和3年度以降の主な実施内容】

- ICT等を活用した洪水情報の提供  
⇒ スマートフォン向けアプリ及びタブレット型戸別受信機の運用開始
- 水害ハザードマップの作成、周知  
⇒ 作成した「六戸町防災マップ」について、避難情報の名称変更等を反映させ全世帯へ配布を行う
- 排水施設、排水資機材の運用方法の改善及び排水施設の整備等  
⇒ 消防団車両の継続更新(小型動力ポンプ付積載車)



タブレット型戸別受信機



防災マップ



スマートフォン向けアプリ



小型動力ポンプ付積載車

# 六ヶ所村 令和2年度 主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：小川原湖、高瀬川】

## 【令和2年度の主な実施内容】

- 洪水ハザードマップ作成
  - ・マップ作成及び村HPへ掲載

**六ヶ所村 洪水ハザードマップ**

洪水ハザードマップとは…  
 高瀬川の大雨によって増水し、村内で堤防が決壊した場合の浸水予測結果に基づいて浸水する範囲とその程度、避難が必要となる区域と避難場所を示した地図です。  
 このマップで、日頃から洪水に対する備えをし、洪水発生時の危険がある時の安全な避難行動にお役立てください。  
 (制作元：六ヶ所村青年団協議会)

**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ラック階)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0m以上の区域

避難の順に灰をつけること  
 正確な情報収集と早めの避難を！  
 テレビ、ラジオなどで最新の浸水状況や避難場所を確認しましょう。  
 避難の順に灰をつけること  
 動きやすい恰好で避難を！  
 持ち物リュックに入れて準備を済ませ、避難場所まで避難しましょう。

洪水発生時の避難の順には注意！  
 浸水した水は勢いが強い  
 水の音が聞こえなくなると、入らないうちに避難を完了させる。危険な場所には近づかない。避難場所には近づかない。  
 避難の順に灰をつけること  
 浸水した水は勢いが強い  
 浸水した水は勢いが強い  
 浸水した水は勢いが強い  
 浸水した水は勢いが強い

**緊急連絡先一覧**

名称	電話番号
六ヶ所役場(代表)	72-2111
六ヶ所消防署	72-2301
六ヶ所消防署南分署	75-2000
高瀬川河川事務所	0179-28-7135
野辺地警察署	0175-64-2121
野辺地警察署尾駱支署	72-2110

この図は、高瀬川水高瀬川の洪水予測範囲について、水防団の水防法の規定により、確定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。  
 (作成主体：国土交通省東北地方整備局高瀬川河川事務所)

**避難所・緊急避難場所一覧**

避難所とは  
 災害の危険性がなくなるまで避難、滞在するための施設です。

緊急避難場所とは  
 災害が発生した際の逃げ場となるための施設です。

**避難所**

- ① 村内コミュニティセンター
- ② 南小学校
- ③ 南中学校

**緊急避難場所**

- ① 村内コミュニティセンター
- ② 南小学校グラウンド
- ③ 南中学校グラウンド
- ④ 南こども園
- ⑤ 第二中学校グラウンド
- ⑥ 南森宝栄工業株式会社
- ⑦ 熊野近隣公園

〈六ヶ所村洪水ハザードマップ〉

## 【令和3年度の主な実施内容】

- 洪水ハザードマップ周知
  - ・小川原湖周辺の町内会、自治会にマップを配布  
(平沼・倉内・中志・内沼)

- 重要水防箇所や水防資機材等について、関係者が共同で点検
  - ・国又は県が実施する重要水防箇所の合同巡視への参加を継続
- 水防団等の技術力向上のため水防工法訓練に参加
  - ・国又は県が実施する訓練への参加を継続
- 防災教育等の継続
  - ・指導計画書を、村内小中学校へ共有する



# おいらせ町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：奥入瀬川、明神川、一の川、二の川】

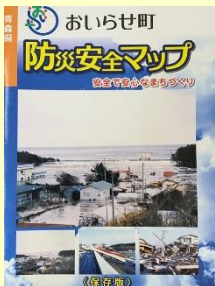
## 【令和2年度の主な実施内容】

### ○地域防災計画の改正

明神川洪水浸水最大想定の公表を受けたことを反映させた。

### ○ハザードマップの改訂

H26.3月に発行したおいらせ町防災安全マップの改訂を行った。発行以後新たに設置した避難施設等の追記に加え、**想定最大規模降雨での奥入瀬川・明神川浸水想定区域**や、**ため池氾濫想定、融雪型火山泥流等**、作成時点で最新の情報に、改訂した。



## 【令和3年度の主な実施内容】

### ○河川洪水想定 of 総合防災訓練実施

奥入瀬川洪水浸水を想定した町総合防災訓練を実施予定。

### ○土砂災害想定 of 避難訓練実施

町内土砂災害警戒区域の一部の地区で、自主防災組織、対象地域住民と共同で避難訓練を実施予定。



# 青森地方気象台 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

地域防災力の強化。

市町村との顔の見える関係を継続・強化、防災に関する知識の普及啓発

### 平時

- 市町村訪問等により「顔の見える関係」を構築
- 災害リスクや気象情報利活用に関する研修・訓練へ積極的に協力  
⇒訓練シナリオ作成、ワークショップ、勉強会等
- 地域防災計画や避難勧告マニュアル修正への協力
- 日頃からの予報官コメントやメール等による解説
- 協議会等との日頃からの連携

### 緊急時

- 台風等説明会
- 予報官コメント、ホットライン  
⇒利用者の立場に立った、情報提供
- JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣  
⇒気象台職員を迅速に派遣

## 【令和3年度以降の主な実施内容】

地域防災力を更に強化します。

「あなたの町の予報官」を編成し、市町村との顔の見える関係を強化

平時から、首長訪問や出水期前の市町村訪問により、市町村等との緊密な連携関係を強化するとともに、自主防災組織や地域住民および児童・生徒等を対象とした気象防災ワークショップ等を実施するなど、市町村に寄り添った支援を実施。



# 青森県防災危機管理課 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

### ○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少に対応できる地域防災体制を構築するため、時代を担う子どもたちを対象とした防災教育活動支援ツールの検討及び試行を実施し、その結果を踏まえた上で、ツールを完成させた

- ・防災全般に関する出前講座を計4回開催（約100人聴講）



- ・自主防災組織未設立町会の役員等を対象とした研修会を計7回開催（約250人受講）  
実施内容：自主防災組織の役割と活動に関する講演、災害図上訓練DIG

- ・防災活動をけん引できる指導者的人財を育成し、課題や取組を共有してもらうため、地域防災活動ネットワーク研修会を開催。（3地区×2回）

### ○市町村が実施する訓練の支援等

- ・10月20日に外ヶ浜町、11月7日に佐井村、2月26日に鯉ヶ沢町で河川の氾濫や土砂災害を想定した災害対策本部図上訓練を実施

## 【令和3年度以降の主な実施内容】

### ○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少社会に対応できる地域防災体制を構築するため、教育関係者やPTA等の地域住民へ向け、防災教育の重要性等を普及啓発するとともに、昨年度制作した防災教育活動支援ツールの活用方法等の周知を行う

- ・昨年度に引き続き、出前講座を開催

- ・浸水想定区域内の自主防災組織未設立町会等を対象に、設立促進及び活動の活発化を重点的に働きかけるための研修

開催予定市町村：  
弘前市、五所川原市 等



- ・昨年度に引き続き、地域防災活動ネットワーク研修会を開催。

- ・青森県総合防災訓練は9月14日に五所川原市で開催予定

### ○市町村が実施する訓練の支援等

- ・風水害を想定した市町村災害対策本部図上訓練を五戸町及び野辺地町で実施予定

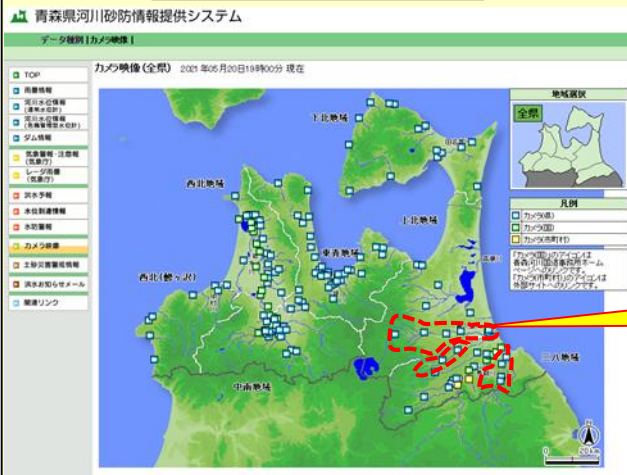
# 青森県河川砂防課 令和2年度主な実施内容

## 【令和2年度の主な実施内容】

### ○簡易型河川監視用カメラの設置【継続】

- ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、令和元年度に引き続き、簡易型河川監視用カメラを県管理河川19河川に設置
- ・うち、三八・上北圏域は、明神川（おいらせ町）の1河川に設置

#### 河川監視カメラ設置箇所



<簡易型河川監視用カメラ設置河川>

市町村	設置河川
おいらせ町	明神川

1河川に簡易型河川監視用カメラを設置



簡易型河川監視用カメラ



### ○想定最大規模降雨による浸水想定区域等の作成・公表【継続】

- ・明神川（おいらせ町）において浸水想定区域図を公表（令和2年6月10日）



浸水想定区域図（明神川）

### ○重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施
- ・令和2年度は、三八圏域は三戸町を対象に、上北圏域は十和田市、三沢市、七戸町、東北町を対象にそれぞれ書面開催

令和2年度重要水防箇所合同巡視（書面開催）  
令和2年度6月5日

書面開催（R2.6.5）

### ○防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策【完了】

- ・明神川において橋梁対策を実施

### ○治水ハード対策の推進【継続】

- ・明神川総合流域防災事業（おいらせ町）を継続実施
- ・館前沢通常砂防事業（八戸市）等を継続実施



【明神川】沼端1号橋

# 青森県河川砂防課 今後の取組予定

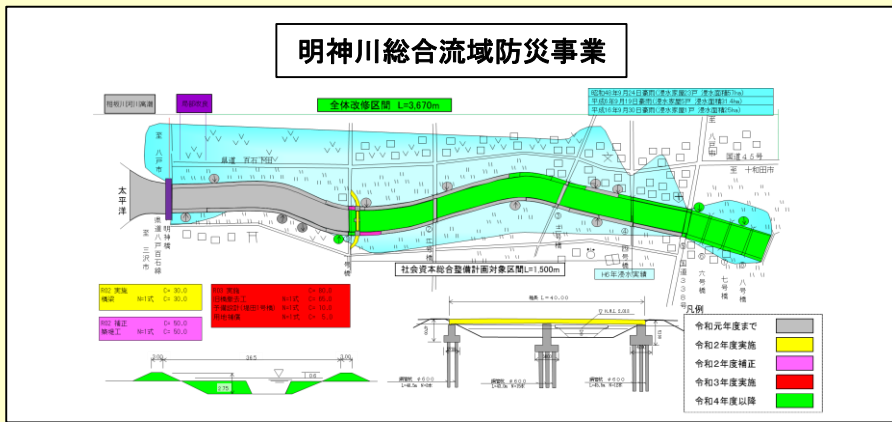
## 【令和3年度の主な実施内容】

### ○治水ハード対策の推進【継続】

- ・ 明神川総合流域防災事業  
（おいらせ町）を継続実施
- ・ 館前沢通常砂防事業  
（八戸市）等を継続実施

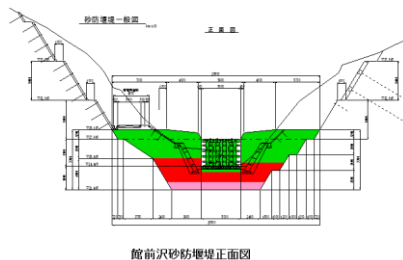
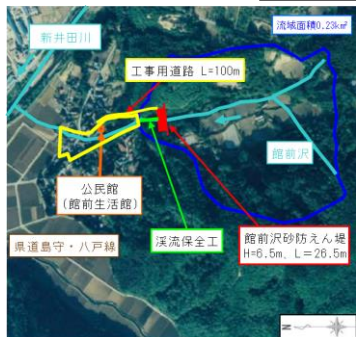
### ○河道内の堆積土砂対策を実施【継続】

- ・ 国土強靱化5か年加速化対策事業(R2補正)・緊急自然災害防止対策事業・緊急浚渫推進事業による河川整備を実施
- ・ 令和3年度は、三八圏域は新井田川、五戸川等で、上北圏域は奥入瀬川、明神川等で実施予定



(参考)坪川掘削状況

### 館前沢通常砂防事業



### ○重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・ 三八圏域は、新郷村において実施予定
- ・ 上北圏域は、現在実施予定河川を調整中